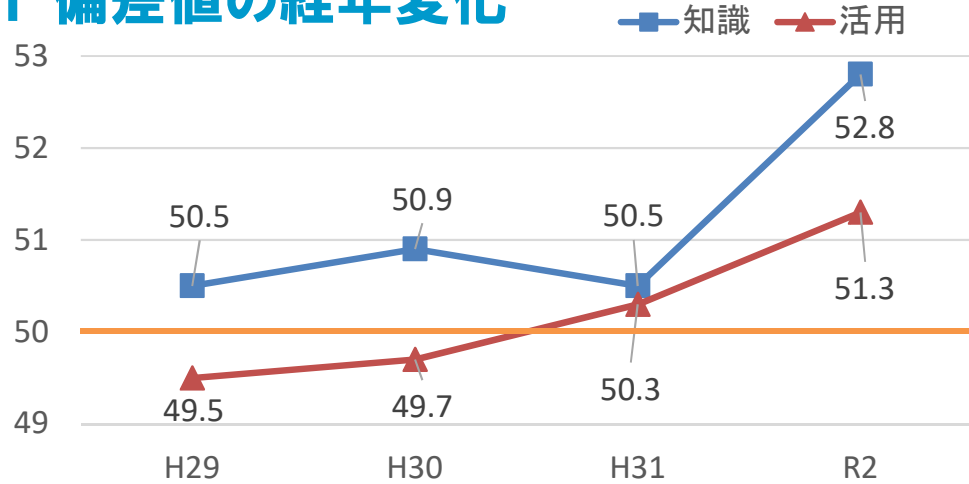


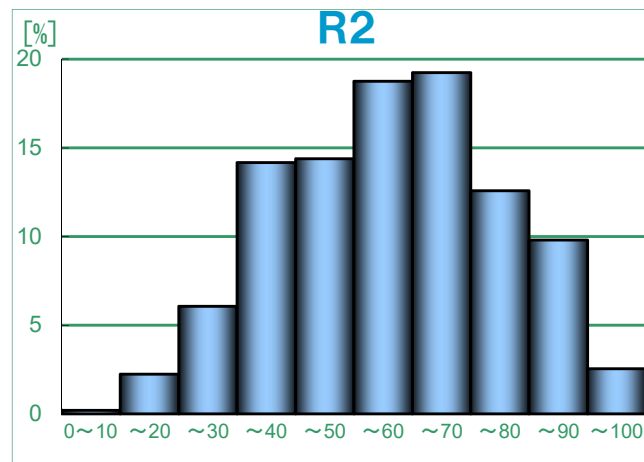
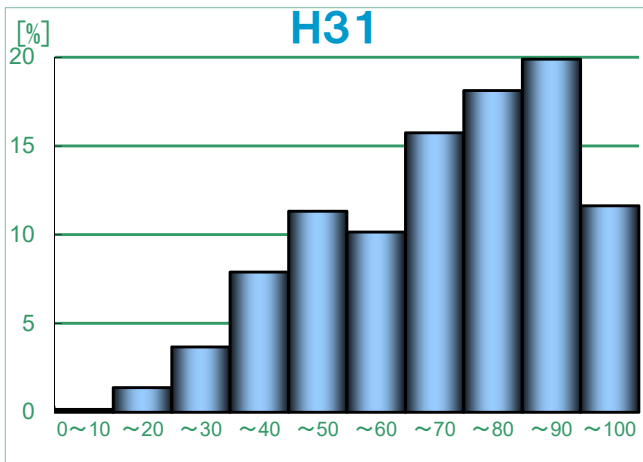
結果のポイント

1 偏差値の経年変化



- 知識と活用ともに偏差値50を超えている。
- 活用の偏差値より知識の偏差値が高い傾向は今年度も見られる。

4 正答率度数分布の変化



- 全ての観点において全国正答率及び目標値を上回っており、バランスよく力がついている。

- ▲正答率40%前後の生徒が増加している。

2 領域別の結果

| 領域 | 県正答率 | 全国正答率 | 目標値 |
|---------------|------|-------|------|
| 世界の地域構成 | 80.1 | 73.2 | 70.0 |
| 世界各地の人々の生活と環境 | 53.5 | 48.2 | 43.3 |
| 世界の諸地域 | 54.9 | 51.7 | 52.5 |
| 古代までの日本 | 58.6 | 52.5 | 53.8 |
| 中世の日本 | 43.7 | 38.3 | 44.2 |

- 全ての領域で全国正答率を上回っており、地理的分野、歴史的分野ともに全国並に定着している。
- ▲「中世の日本」は全国正答率を上回ったものの、目標値を0.5P下回った。

3 観点別の結果

| 観点 | 県正答率 | 全国正答率 | 目標値 |
|-----------------|------|-------|------|
| 社会的事象への関心・意欲・態度 | 43.9 | 40.6 | 43.2 |
| 社会的な思考・判断・表現 | 48.1 | 44.9 | 46.0 |
| 資料活用 of 技能 | 55.3 | 50.3 | 50.0 |
| 社会的事象についての知識・理解 | 59.5 | 53.8 | 55.0 |

■ つまづきが見られた問題

大問7(2) 【参考値】正答率32.9%・無解答率0.6%
【ねらい】室町幕府の政治について、複数の資料から読み取り、判断することができる。

【つまづきが見られた内容】
莊園の様子を表した絵地図とその近隣の出来事を示した年表から必要な情報を読み出し、関連付けて、当時の用水の利用と惣(惣村)について思考・判断すること。

◆ 指導のポイント

○下記のどの段階でつまづいているのか実態把握し、支援・指導していく。

- ① 複数の資料から条件に合致した情報を取り出す段階
- ② 取り出した情報を比較したり、傾向を抽出したりする段階
- ③ 比較したり、抽出したりした結果等を関連付けて、条件に沿って記述する段階

○複数の資料から情報を読み出し、関連付けて、社会の中にある問題を見付けたり、その解決に向けて考えたりする場面を設定する。

○グループ等による学習を通して、自分とは異なる視点から取り出した情報を得たり、そこから広がった考えを記述したりする場面を設定する。

★ 指導の具体例

複数の資料から読み取った事実をカードに書き、観点に即して整理する活動(例)

- ① 複数の資料から条件に合致した情報を取り出す段階
 - 表題、調査時期、調査対象、凡例などを確認させる。
 - どの言葉や数字に着目すればよいか考えさせる。
 - それぞれの資料から分かる事実をカードに書かせる。
- ② 取り出した情報を比較したり、傾向を抽出したりする段階
 - 書いたカードについて、適切な観点を与え、比較・分類、関連付け等を行い、整理させる。
 - 事実と事実から言えること、それらを根拠にして考えられることを班で出し合わせる。
- ③ 比較したり、抽出したりした結果等を関連付けて、条件に沿って記述する段階
 - どの資料を基に考えたのか記述させることで、根拠をはっきりさせ、資料と資料の関連付けも意識させるようにする。

【参考】平成24年 全国学力・学習状況調査 授業アイデア例